

第4回丸子地域協議会会議録

日時 平成19年1月15日 午後1時30分から午後4時20分まで

会場 丸子地域自治センター4階講堂

出席委員（19名）

阿原孝之委員、生田淳一委員、石子美奈委員、浦芳照委員、片桐久委員、
倉沢史子委員、齋藤繁子委員、櫻井誠委員、笹沢暁委員、砂子守委員、
高山静江委員、武井純雄委員、土屋猶子委員、中西国子委員、成澤啓輔委員、
成澤みつ子委員、原信夫委員、柳原幸生委員、吉池袈裟保委員

欠席委員（1名）

中村貢委員

市側出席者

小林丸子地域自治センター長、堀内丸子自治センター次長、山越地域振興課長、
中村主査、齋藤主任、小林主任、澤山主事

1 開会（山越地域振興課長）

2 会長あいさつ（片桐会長）

3 協議事項等

（1）丸子地域まちづくり方針「計画シート」について

片桐会長 それでは議事に入ります。第一次上田市総合計画「地域まちづくり方針」の諮問につきまして協議してまいりたいと思います。最初に「計画シート」の集約を事務局から説明をお願いします。

齋藤主任 10日までに提出していただきました計画シートにつきまして、私の方で集約しましたものについて、集約1-1から1-3につきまして説明させていただきます。最初に「計画シート」集約1-1ということで、こちらは地域特性と発展の方向ということで、計画シートの一番左側にあります発展の方向性につきまして、委員の皆さんから出していただきましたものをまとめたものでございます。一番左側にありますのがこちらで提案している建設計画に載っております原案です。その右側は、赤字になっている部分、5行目の「と伴に」以下を付け足したらどうかという提案です。その次は、「雇用の受け皿として」の部分を除きましてその二つ下に「雇用の促進し」に変えていったらどうかと、その次の列は、「また」の次に「福祉の充実や」という部分を加えて人に優しいまちづくりをしようという提案をいただいています。その次の5列目につきましては、ほとんど赤字になっていますが、基本的には原案の方の順番ですとか、付け加える部分をこのようにしたらどうかという提案です。一番右の列はそれぞれ「自然環境の保全、教育環境の整備によって、自然と人との共生、人と人との共生のできる地域づくりをしていきます。」「少子化対策と健全な子どもの育成を支えていきます。」という部分を付け加えたらどうかという意見をいただいております。続きまして、

集約1 - 2につきましては、皆さんに各地域7項目の中の2項目を付け加えていただきたいとお願いしましたところ24の項目を提案していただきました。この提案を新市の建設計画のまちづくり方針に照らし合わせますと、建設計画の冊子の13頁以降に4まちづくり基本方針というものが載っております。こちらの各項目に当てはめて分類してあります。重複する項目もありますが、大まかに分けますとそれぞれ自治センターの機能ですとか、自然環境の問題ですとか、子育て・少子高齢化対策、福祉について関心が高いと思われまして、この6項目に分けますと自然環境に対することが6案、少子高齢化対策・子育て、福祉に関することが11案というふうによく提案いただいております。これにつきましては、後で提案された委員さんの方から補足の説明をしていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。続きまして、集約1 - 3ですが、これは既に建設計画に書かれています5項目につきましては、付け足し、削除など見直しをした方が良いのではないかとということで提案をいただいております。 の軽快な交通ネットワークの整備につきましては、大屋駅周辺の渋滞解消のために右折専用レーンを設置したらどうかとか、文章中の赤字の部分の「その他」、「町の市街地」をそれぞれ「地域高規格道路など」、「地域内」に文言を直したらどうかという提案をいただいております。その他に平井寺、三才山トンネルの早期無料化実現ですとか、通学のための公共の交通機関の整備ですとか、循環バスの見直しをしたらどうかという提案をいただいております。次の の部分につきましては、下から2行目の「資源を最大限に生かし」の後に「各資源の連携を図ることで」という文言を加えたらどうかとか、「自然環境を守るために、ゴミの減量、リサイクル等を積極的に進め、水質を守り自然環境を観光につなげる」といった文言を入れるとか、「恵まれています。」の後に赤字の部分を入れたらどうか、休耕田畑の有効活用を行い、美しい自然環境を保っていくという項目を加えたらどうかという提案です。その下の「健康づくりの整備」ということで提案いただきましたのは、観光の部分と健康の部分に分けたらどうかということと解釈しております。その次の 新たな産業ブランドの創出のところですが、項目のところに「と県内外への提供」という文言を加えたらいかがかということです。内容につきましては、新たに空き店舗の活用を謳っていったらどうか、「新たな産業ブランドの創造」の後に「と、丸子地域への訪問者数の拡大」を付け加えたらどうか、商業の部分に肉付けをしていただきたいという要望もありますし、冒頭に「地域内に集積された～」以下を加えたいということ。また、陣場台地のブドウ畑を発展させていくということを加えていくということだと思います。4番目の生涯学習活動拠点の充実と新図書館の整備につきましては、信州国際音楽村の後に鹿教湯健康センター（クアハウスかけゆ）を施設の充実に加えていきたいということです。5番目の可能性を秘めた雇用・居住・福祉の拠点整備につきましては、廃工場跡地等が残存して空洞化が進んでいるので跡地活用も含めて検討していく、新規優良企業の誘致を進める。育児の悩みを気軽に相談できて、安心して遊べる場所、子作り、子育てができる場所の提供などの意見も出ました。雑ぱくな説明ですが、このようなことが各委員さんから提案されておりました。この後提案していただきました委員さんから補足の説明をしていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

片桐会長 それでは、今説明があったように「計画シート」集約1 - 2の提案委員の順に提案者から提案説明をお願いしたいと思います。2項目提案している委員は、2項目一緒に説明していただきたいと思っております。それではお願いします。

提案委員 - 提案説明 -

片桐会長 ありがとうございました。それぞれの委員のみなさんに提案説明、補足をしていただきました。それではここで、総合計画の構成について、協議の進め方につきまして事務局から説明をしていただきます。

山越地域振興課長 各委員さんの方から趣旨説明ということで提案の説明をしていただきました。その関係で進め方としまして私の方から説明させていただきます。お手元の資料 1 をご覧ください。今回諮問されました総合計画ですが、総合計画は基本構想、基本計画、実施計画の 3 層で構成されておりまして、基本構想については上田市の将来像及び基本理念を定め、基本方針を記載します。それから基本計画につきましては、前期後期に分けて前期につきましては 20 年から 23 年までの 4 年間、後期につきましては 24 年から 27 年までの 4 年間につきまして、施策ですとか、重点プロジェクト及び地域まちづくり方針等を記載しますという形になっています。今回諮問されましたのは、ここにありません地域まちづくり方針です。従いまして、これについても各地域 7 項目までにすり合わせるという申し合わせになっております。先程申し上げました全体の基本計画の前期、後期ということで 4 年、4 年で目標管理を進めますので、地域まちづくり方針についても 4 年を目途に検討を予定しています。一番下の実施計画につきましては、総合計画に基づきまして毎年度ローリングで進めるものでございます。基本構想と基本計画の全体、地域まちづくり方針を除く全体、全市の部分につきましては、現在六つの分科会で審議が進められております。その下に参考として新生上田市の建設計画の構成についてということで載せてある訳ですが、合併時に新生上田市建設計画を謳ってございます。この関係につきましては、合併の意思を決定する際の前提ともなったものでもありますし、合併後最初の新市の総合計画におきましては、当然、新市建設計画に掲げられた施策や事業については、取り込み明文化すべきであろうと思います。建設計画の構成ですが、重点施策が 4 項目、それに基づきます施策と主要事業が 6 項目に区分されて作られております。その後地域の特徴に基づいた地域別整備方針ということで 4 地域について記載されております。この中に丸子地域について 5 項目載っております。従いましてこれから諮問されまして答申していただく総合計画の地域まちづくり方針につきましては、この建設計画の地域別計画の施策を合わせて融合していくということで 5 項目を載せさせていただきます。今回皆さんの方からその 5 項目に対しては、追加、訂正が 20 件提案いただきました。それから新たな追加するまちづくり方針については 24 件提案をいただきました。これからの進め方ですが、皆さんから提案いただきました 24 件につきまして先程申し上げました新市の建設計画の 6 項目、主要事業の 6 項目の内容にこちらの方でそれぞれ当てはめさせていただきます。合っているかないかということもあるかと思いますが、新市の建設計画の中のまちづくり基本方針の施策と主要事業に当てはめさせていただきます。その中で見てみますと 3 番の自然との共生、文化の創造が 6 件ございました。それから生涯を通じた健康づくり、ひとひと支え合いが 11 件ございました。従いまして 24 件の内 11 件が少子高齢化の対策のところへ集中したということでございますが、こうした中でこれからの協議の進め方ですが、今日 4 回目の地域協議会におきましては、それぞれの委員さんから補足説明をいただいたことを含めましてこの後、二つの会に分かれて、全体をそれぞれ論議していただくと思います。と言いますのは、全体で論議するとなかなか意見が出ないので、半分に分かれて十分に論

議していただこうと思います。この分散会につきましては、それぞれ進行役を決めていただいて、4時を目途に論議していただきましてその後又この会場で全体会ということで各進行役の方から分散会での状況を報告していただければと思います。その後の進め方ですが、本日の分散会で出た委員さんの意見を踏まえて、この場所で2本に絞るのは大変ですので、事務局の方で市の方から言われております7項目の案を作りまして各委員さんへ配布していきたいと思います。事前に配布することによりまして委員さんの意見をいただき、31日の第5回の協議会で検討していただけたらと思いますのでよろしくお願い致します。

片桐会長 ただ今の説明でよろしいでしょうか。

委員 確認なのですが、今それぞれ各委員から発表があった中から2項目に絞るということか。

山越地域振興課長 合併の初年度の総合計画ということですので、全体での計画はつくっていますが、今回この地域協議会へ諮問されていますのは、地域のまちづくり方針、丸子地域に限定されているものであり、各地域協議会7項目にして欲しいということ。丸子で1ページ、真田で2ということではまずいということで、各地域協議会7項目、1項目200字程度にしていきたいということです。新市の建設計画に5項目、これは合併に則したものになりますから、総合計画に入れていきたいということになりますので、追加2項目になるということですが、2項目につきましても、新市の建設計画の主要施策にあります6つの記載内容と合わせて検討しますと、かなり偏りはあるかと思えます。その中から2項目を決めていただきたいと思えます。

委員 市から諮問されたのが5項目で、これからやろうとする2項目は協議会の中から提案ということでもいいですか。

山越地域振興課長 5項目といいますが、集約1-3にあるものですが、今回20の提案をいただいております、文字の修正ですとか追加ですとかあります。これについては5項目が決まってしまうので、丸子地域として7項目ということになりますので、あと2項目を追加していきたいということです。

委員 それは委員会からの提案ということになるのですね。

片桐会長 ほかにございますか。

委員 今の質問に関連するんですが、この5項目でそれぞれみなさんの考えが出てきたと思うんですが、わたしの場合は、の問題について、観光ですとか自然、健康について、の福祉について漠然としているので、项目的に重点的に上げていこうと思って提案したんですが、その中で、は5項目のままでいいと思うんです。それと、資料1の中で主要事業の6項目を7つとする意味がよくわからないのですが。

山越地域振興課長 新市の建設計画は6項目ですが、実質、新市建設計画の中でもまちづくりのシートを見ても、それぞれ2つぐらいの区分について触れています。1つの区分で1項目というような割合になっていません。従いまして、建設計画を作ったときは各旧町村とも5項目以内に新市の建設計画をまとめてスタートしているかと思えます。ただ、新市の建設計画を作った後に総合計画を作る訳ですが、建設計画も2年が経とうとしています。その中で、新市の建設計画は尊重するのですが、そのまま総合計画に移行することは総合計画の意味合いが薄れてしまう。そのため、合併時の建設計画に2項目新たに追加したものを総合計画の地域枠としていきたいということになります。

委員 今回の事務局の説明で十分理解できます。

委員 1から5の項目を検討して、さらに2項目を新たに提案するということが、この5項目の中身についても、内容をみていくと共通認識として八つでも九つでもとらえることができるように感じる。それをさらに2項目追加して丸子地域として7項目を提案することが困惑してしまう。かえってやりずらくさせてしまう。5項目の中に追加できるような項目があればよいが、2組に分かれてそれぞれの意見を出し合って提案を考えていくということはわかるが、自分は事前のシート作成時に理解不十分なところがあった。

委員 今回7項目について意見を出してくださいということで事務局から通知がきまして、今みなさんの意見が24個出ています。今回いったん答申を出しておいて、それから2月以降にいろいろなことを考えればいいのではないですか。私はそのように理解しています。

山越地域振興課長 前回にお示したシートの説明が悪かったのかもしれませんが、前回のシートの5項目、合併時新市建設計画について書いてございました。その5項目につきましては、総合計画も地域の計画を守っていききたいということです。もし変更や追加があれば書いていただきたいと申し上げました。その上段には新たに地域協議会ごとにまちづくり方針として盛り込むのが望ましいものを2項目以内に絞り、1項目200字ということでお願いしました。要するに前回の表を完成させたものを答申書としていききたいと考えています。5項目に関しては、新市建設計画をそのまま記載してあり、それについて追加・訂正いただき、新たに2項目は新市建設計画に載っていないものを加えていきたい。そうしたところ、みなさんから2項目以内ということで提案いただいたものが24項目出てきたということであります。24項目ですが、内容については建設計画の方針に合わせて分類してみますと、それぞれ6項目に該当しますので、その分類は事前の5項目にも該当しますので、それを加味して追加の2項目を考えていただきたいと思います。

委員 5項目について感じたことですが、2の「健康×観光×自然＝交流人口の拡大」というのはかなり大きな括りとなっています。これを二つに分けて1項目にし、新たに1項目出すというのもいいのでしょうか。そのことをここで決めておいて、分散会で議論してもらえばいいのではないかと。

山越地域振興課長 確かに建設計画の2はまちづくり方針区分の2と3に触れています。委員さんからも2を分けたらどうかという提案がありました。従いまして分散会では、二つに分割すること、新たに2項目足すことを含めて検討していただきたいと思います。それから24項目の中で、まちづくり方針の分類でまとめると、件数が少なくなってくるかと思えます。まちづくり方針の事前の5項目の中に組み込まれるものは組み込んでほしいと思えます。よろしくをお願いします。

片桐会長 よろしいでしょうか。他に意見はありますか。事務局何かよろしいでしょうか。

委員 一番聞きたかったのは、上田市の建設計画というのは、新市将来構想で出来上がった形のところへ加除して、請願とか含めて提案があったから、せっかく出来上がったところを色々こねくり回して作り出すということが困っちゃたんです。それから一番は、結論付けていうんだけど、出来上がった5項目の中に載らないものを2項目入れろということなんですね。これだけ再確認するんだけど、そういう考え方でいいんですね。

山越地域振興課長 はい、そうです。これ自体については合併の前提として作り上げたものですから当然、合併後の初の総合計画の中には盛り込まれるべきものだと思います。ただ、17年にこれ樹立して2年間経過しましたので、時代の変化とともに文言直さなければいけないところかなと、合併前に書いたもので文章的にもそういうものもございます。時代の変化もあると思います。それからそっくりこれと同じもの作るのでは、時代の流れの中で総合計画自体の中に新たに載せるものがあるても良いじゃないかという意見も色んなところから出まして、ただそれにつきましては各地域2項目で、そうしますと各地域7項目のバランスを取ってという形になりますのでよろしくお願ひします。それでは、時間経過してしまいましたが、一休みして3時からということで。

片桐会長 それでは、休憩を取りまして分散会に移っていただきたいと思ひます。時間の方は概ね4時を目安にお願ひしたいと思ひます。

休 憩 14：45から15：00まで

分散会 15：00から16：00まで

片桐会長 それでは、分散会で協議いただいたことを発表していただきたいと思ひます。1組目お願ひします。

委員 1-1の計画シートの修正については、いろいろ意見があったのですが、文章的にそれぞれに概念、理念等が入っているということで修正はしないということです。続きまして、1-2の計画シートにつきましては、6点目として、未来型産業の創出と起業マインドの育成という内容を1つ追加します。遊休地、遊休施設を活用して、起業の創出をしようというものです。丸子実校も総合学科になりますし、起業人として認識した中身の教育的な内容を立ち上げられるような起業人を創出するという意味があります。あとは200字に事務局で文章にしてまとめて欲しいと思ひます。最後7点目ですが、里山文化の継承が必要になるということで、貴重な自然と里山文化が共生できる地域運営を目指すという項目を追加します。内容につきましては、自然環境の保全と生物にやさしい水辺を作るといいますか、自然環境の保護を文章の中に入れてもらうというものです。あと、次世代を担う子どもを安心して産み育てられる環境整備の促進という非常に大事な内容を文章に入れてもらい、自然を後世に残し豊かな自然を後世に継承するという内容になりました。

片桐会長 つづきまして2組目お願ひします。

委員 1-1の計画シートの修正については、限られた中での表現の仕方でよいが、産業の活性化について、「雇用の受け皿として」は産業の受け皿が雇用だけにとらえていいのかという意見がございました。また福祉の内容については、委員から提案がありました、「福祉の充実や」という語句を加えたほうがよいのではという意見がありました。文章の細かい内容については、よいのではということでした。1-2の計画シートにつきましては、新しい項目についていろいろ議論をしていただきましたが、みなさんから出された意見の中で自然文化に関わる と 少子高齢者に関わる の意見が非常に多かったということで、その二つを中心に新たに1項目ずつあげたらどうかということになりました。特に少子高齢化の部分では出産に関わる内容を加えて欲しいということになりました。文章について

は、事務局の方でまとめていただければよいということです。あと、出産に関して産院についての意見が出ていましたけれど、これは全市の問題として地域協議会の提案として上げていこうということがありました。また、青少年育成などの教育の問題について入れたいという意見もありましたが、これも市へ提案していこうということになりました。それから、既にある5項目に関しましては、文章的には問題はないのではないかとということになりました。

片桐会長 只今のお二人の発表について、何かご意見ご質問ございますか。

片桐会長 それではないので、本日の協議の内容を事務局でまとめてもらいまして、丸子地域のまちづくり方針の案を作成していただき、次回協議を進めてまいりたいと思いますがいかがでしょうか。

(「よし」の声あり)

4 その他

片桐会長 その他で事務局の方からお願いします。

斎藤主任 前回ご協議いただきました地域協議会連絡会議の設置について、今月の18日に中央公民館で第1回目が開催されることになりました。ご了承いただきたいと思います。また、次回の会議ですが31日午後1時30分からということになります。本日お出しいただいた意見を事務局でまとめまして、案と一緒に開催通知をお送りさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

片桐会長 それでは、以上をもちまして本日の地域協議会を閉会といたします。